



DREAMING

Heart of the Dreaming 私たちは「心温かい信頼の医療」を目指しています。

DREAMING INTERVIEW



ドリーミングインタビュー

外科医長 **川崎 修平** 先生

プロフィール

出身地：山形県天童市

趣味：旅行、野球、お酒

略歴：平成20年3月 昭和大学医学部卒業
平成20年4月 仙台医療センター 初期研修医
平成22年4月 仙台オープン病院 外科
平成24年4月 東北大学大学院 医学系研究科
平成28年7月 十和田市立中央病院 外科医長
平成31年4月 仙台厚生病院 外科
令和2年10月 東北中央病院 外科医長
現在に至る

専門分野：消化器外科

資格等：医学博士、日本外科学会専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医



先生が医師を目指した理由を 教えてください。

最初は医師になろうとは全く思っていませんでした（笑）。頭が文系で何か資格は取ろうと思っていたので「弁護士とかいいなあ。」と考えていました。物理で0点を取ったことがあるくらい理系には向いてないですね（笑）。

転機があったのは高校二年生の時です。文理選択で理系を選択したほうが今後有利だと思って理系にしました。大学の先生が学校で研究について講演をした時に『研究っておもしろそう！』と興味がわき、そこから将来研究者になりたいと思いました。自分の中で医師の資格があると研究職に繋がります

いと考え、ならば「研究医になろう」と思ったのが医師を目指すきっかけになりましたね。



外科医を選んだ理由は？

研究医になるために医学部に入学しましたが、ほぼ周りが全員臨床医を目指していたので流されました（笑）。内科に必要な細かい検査値の管理が苦手な、手技を磨く外科医のほうが自分には合っていると学生実習や初期研修を通して実感しました。本当は拳児に立ち会える産婦人科もいいなと思いましたが、様々な全身の症例や経験を積みたいと思い外科に決めました。



外科医としてのやりがいを感じる時は？

救急搬送されてきた生きるか死ぬか瀬戸際の患者さんを手術して助けることができた時や、手術をした患者さんが退院して外来で元気な笑顔を見られた時がすごくうれしくてやりがいを感じます。やっぱり患者さんの笑顔っていいですね。



先生の毎日の日課は？

ペットを撫でることですね。柴犬1匹とスコティッシュフォールド1匹と雑種の猫1匹飼っています。子供たちよりも犬と猫を撫でていると思います(笑)。かわいいですが夏場でも抜け毛が酷くて、服や部屋や廊下が毛だらけになってしまうことが厄介ですね。僕はもともと犬派ですが家族が猫派で...なので多数決によりこの数で飼っています(笑)。



ドリーミング発行時期が秋なのでおすすめの紅葉スポット教えてください！

大学が東京だったので友人達と日帰りで箱根の紅葉を見に行ったことがあります良かったです。あとは、少しの間青森でも勤務していたので、十和田湖とか八甲田山も行きましたが良かったですね。ありきた

りなところすみません(笑)。

青森はせんべい汁やりんごジュース、みそバターカレー牛乳ラーメン、煮干しラーメンなど美味しいものが沢山ありますよ。ぜひ行ってご当地料理も堪能して欲しいです。



コロナが落ち着いたら何をしたいですか？

飛行機にのりたいです！コロナが流行る前は年に3回は乗っていました。飛行機に乗って行ける所ならどこでも良いから行きたいです。とりあえず飛行機に乗ればいいです(笑)。

あとは家族で富士山に登りたいです。僕は小学生時代に家族と一緒に登ったことがあって凄くいい経験だったことを今でも覚えています。子供たちにもその経験をさせたいですね。



今まで行った旅行先で一番よかったところはどこですか？

ハワイですね。キラウエア火山の溶岩が海へ流れるところをみたりマウナケア山頂で星空をみたりしてとても良かったです。また行きたいです。高所恐怖症ですがパラセーリングもしてみました。思っていたよりも高く浮き上がりましたが、けっこう楽しかったですね(笑)。



患者さんへのメッセージ



なるべく希望に沿った適切な医療を心掛けています。なにか相談したいことがあればお気軽にいらしてください。



フレッシュ・ボイス

FRESH VOICE

病院にやってきたフレッシュさんの
フレッシュな声を伝えるコーナーです。



看護師 あさだ りな
浅田 梨那

★私が看護師を志したのは…

小さい頃に体調をくずしやすく、さまざまな病院へ通院していました。恐怖と不安でいっぱいだった私に笑顔で優しく声をかけてくださった看護師の方のおかげで気持ちが落ち着き安心することができました。私もあの時の看護師のように少しでも不安や恐怖を取り除き、安心して医療を受けられるように患者さんに寄り添える看護師になりたいと思い志しました。

★実際の現場に出て、いちばん意識して取り組んでいることは…

どんなに忙しくても患者さんに対しては、笑顔で接することをいちばん意識しています。笑顔で接することで患者さんも笑顔になれると思います。苦しい入院生活の中でも笑顔でいられる時間を多く作ってあげられたいと思います。

★看護師として勤務した中で、うれしかったことは…

受け持ちの患者さんから「あなたでよかった。」と言ってくれたことが嬉しかったです。その患者さんは痛みが強く、様々な事が心配で訴えが多い方でした。1つ1つの話にしっかり耳を傾け気持ちを受け止めたことで言ってくれたと思うので、これからも受容と傾聴を大切にしていきたいです。

★学生時代は、〇〇を頑張りました！…

ピア・カウンセラーの資格を取得し、小学生～高校生を対象に、人間関係や将来について仲間達と一緒に考えてもらう活動を頑張っていました。活動の中で自分自身も学ぶことができましたし、改めて将来について考えるきっかけとなりました。

★これからこんな看護師になりたい！

初心を忘れず、笑顔で一人一人の患者さんに寄り添える看護師になりたいです。そしてこれから、さまざまな知識を身につけ、対応力のある看護師を目指していきたいです。



看護師 ありじ もえ
有路 萌

★私が看護師を志したのは…

幼い頃に放送していた医療ドラマ（ナースのお仕事（再放送））を見て、看護師という職業に興味を持ち目指すきっかけとなりました。

★実際の現場に出て、いちばん意識して取り組んでいることは…

6階病棟は在宅復帰に向けて退院支援を行う病棟です。私は患者さんのADLを把握した上で患者さんが必要な看護を提供して、個別性に合わせた退院支援ができるように意識しています。

★看護師として勤務した中で、うれしかったことは…

車椅子介助だった患者さんのADLが拡大したことや、歩行器を使用し歩行できるようになり「歩けるようになりました。」と笑顔で話された姿が、とても嬉しかったです。

★学生時代は、〇〇を頑張りました！…

学生時代はアルバイトを頑張りました。働いていく中で様々な業務や多くの方と関わり臨機応変に対応する力が身についたと思います。

★これからこんな看護師になりたい！

入職したばかりで頭がいっぱいになってしまうことがあります。笑顔忘れず患者さんの思いに寄り添い信頼される看護師を目指します。

縁の下の力持ち!



電話交換室編

病院では医療を提供するため、医師、看護師など直接患者さんに関わる仕事のほか、さまざまな仕事があります。今回は患者さんと直接関わらないけれど病院を支える仕事、病院の「縁の下の力持ち」を紹介します。

電話交換室ってどんなところ?

病院の声の玄関口として最初の窓口となるお仕事です。医師をはじめ院内各部署への取り次ぎや院内放送を行うところです。3名でやっていますが、交換台は2台なので、時間割を決めて対応しています。



どんな業務を担当していますか?

患者様や業者の方などから、1日200件前後の電話を受け取り、各部署につないでいます。職員からの外線の取り次ぎ、院内放送、祝電等の電報申込も担当しています。

美しい声を保つために心がけていることはありますか?

喉の乾燥に注意するため、水分をこまめにとったり、喉を潤すため、のど飴を舐めたりしています。冬になると、加湿器を使用し風邪をひかないよう気をつけています。

苦勞していることはありますか?

現在使用している交換台は、着信履歴が残らないため、電話対応しながら履歴を手書きで控えているため集中力が必要です。また、要件だけでなくいろいろなお話する方もおり、その間に他の内線や外線が入りあせってしまうことがあります(笑)。新型コロナのワクチン接種の予約の時は、問合せも含め1日800件ぐらい取次をしました。電話が鳴りっぱなしで大変でした。

苦勞もありますが、病院の印象が左右される大切な業務であり、患者さまへのサービス向上を担う縁の下の力持的役割だと思っています。患者さまに直接お目にかかる機会は少ないのですが、病院にお電話をいただいた際はどうぞよろしくお願いいたします。



この連載では、地域医療連携でお世話になっている施設が、どんな医療を展開しておられるのか、お話を伺っています。



Q：開業のきっかけ

A：昭和57年に山形市の中心（と思っている）七日町で鈴木清夫初代院長が鈴木外科胃腸科医院を開業しました。私は山形大学を卒業後、山形大学第1外科（消化器・乳腺甲状腺・一般外科）に入局し、講師（病院教授）として主に乳腺甲状腺外科の教育・診療を行ってきました。その際、山形には乳腺疾患の診療ができ、乳がん手術・治療後の受け皿となるクリニックが少ないことを実感することが多々ありました。初代院長が傘寿を迎えたこともあり、これまでの診療科に「乳腺外科」を加え、平成30年4月より2代目院長として診療を行っております。

Q：日々のクリニックの様子

A：乳房のいたみ・しこりといった乳腺疾患の診療、マンモグラフィ・乳腺超音波検査・穿刺吸引細胞診・針生検といった精密検査を行い、治療が必要な方は専門医療機関へ紹介しています。肛門疾患の診療、けが（きりきず、すりきず）、できもの（いぼ、粉瘤）などの外来小手術・処置、そして生活習慣病（高血圧、糖尿病、高脂血症など）・消化器疾患のかかりつけ医としての診療も行っております。

Q：クリニックの特徴・こだわり

A：当院は、平日午前午後・予約なしで乳腺専門医による診療が可能です。お気軽に来院していただければと思います。また、患者さんの利便を考え、院内処方を行っております。

最後に、初代院長の油絵などの芸術作品が院内に展示してあるのが、他院にない当院の特徴になるかと思います。

Q：東北中央病院に対する要望

A：田中病院長はじめとする先生方におかれましては、日頃から患者さんがお世話になっており感謝申し上げます。古い病院から現在の建物に移行するころに、医師になりたての私は夜間当直を通して救急医療を鍛えられた思い出があります（当時は国道13号線の方から救急車の音がしたらほぼ来院されました）。今後とも病診連携よろしくお願い致します。

プロフィール

すず き あき ひこ
☆院長 鈴木 明彦 先生

【外科、乳腺外科、肛門外科、内科、胃腸内科、整形外科】

☆いつ開業 昭和57年4月

☆スタッフ 鈴木明彦院長、
鈴木清夫初代院長、
看護師2名、
医療事務1名

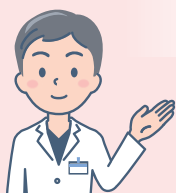
☆診療時間

	月	火	水	木	金	土	日・ 祝祭日
8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	×
13:30~18:00	○	○	×	○	○	○(※)	×

※土曜日午後は診療時間15:00まで

〒990-0042 山形市七日町4丁目4番7号
Tel.023-623-1966





《コメディカルの豆知識》

MRIと金属



当院ではMRIを受ける患者さんに検査予約時と検査室入室前に体内や持ち物の金属の確認を行っています。何故MRI検査では、金属に注意が必要なのでしょう。

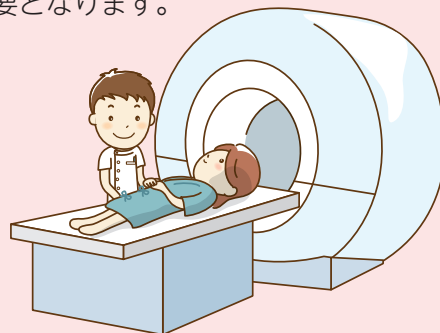
MRIは強い磁石と電磁波を利用して体内の様子を画像にする装置です。ご存知の通り、磁石は色々な金属を吸着させる力があります。一般的に流通しているマグネットと比較すると、MRIは約7～10倍の力を持った強力な磁石が用いられています。そのため、日常的に使用している金属が容易に吸着し、想定しないような事故を起こす可能性があるためなのです。

体内に埋め込まれている金属や機械への注意はとても重要です。患者さんの治療のために挿入されている機械や金属がMRIの磁力により移動、破損する可能性があります。脳動脈瘤クリップや心臓ペースメーカーなどに異常があると患者さんの命に係わる事態が生じます。また、体内の金属によって患者さん自身がMRI装置に吸着される大事故が生じることもあります。最近ではMRIに対応している金属や治療機器が使用されている場合がほとんどですが、数十年前はMRI対応でない材質が使用されている場合が多く、そのような金属が体内に入っている方はMRI検査ができません。このようなことから、患者さんの金属の部位や材質、挿入時期の確認が非常に重要となります。

アクセサリーやヘアピンなどの身に着けている金属類は検査前に確実に外して頂く必要があります。ホッカイロのような金属成分を含んだ物も同様です。MRI装置の磁石に引っ張られて勢いよく飛んでいき、装置を破損し、最悪の場合、装置が使用できなくなることがあります。磁気カードや補聴器、時計、携帯電話等もMRI検査室に持ち込むことはできません。MRI装置に吸着して破損する以外に、MRI検査室の強力な磁力によって破損することがあります。意外と知られていないのは、刺青、アートメイクで使用される金属を含むインクです。MRIは電磁波を人体に照射して検査をするため、電子レンジと同様の原理で金属類が熱を持ち、皮膚に火傷が生じる場合があります。近年では金属成分を含んでいないインクも使用されており、問題なく検査ができる場合がほとんどですが、広範囲な刺青や材質が不明なインクには注意が必要となります。

万が一、金属を身に着けたまま検査を開始してしまった場合は、すぐに申告をお願い致します。多くの場合は一度退室して再確認後に検査が可能となります。

当院では、MRI撮影前の体内金属、所持品を書面および口頭でのチェックを必ず全員の方に行っています。MRI検査を安全に受けて頂くための大事な作業です。どうぞご理解の上、ご協力をお願い致します。



文責 放射線科医長 朽木 恵
主任診療放射線技師 大久保 知幸

編集 後記

11月は和風月名で「霜月(しもつき)」と呼びますが、文字通り霜が降る月という意の「霜降月(しもふりつき)」の略で「霜月」となったそうです。本当に寒くなってきましたが、インフルエンザ、新型コロナウイルスに感染しないよう予防対策を徹底しましょう!

公立学校共済組合 東北中央病院

〒990-8510 山形市和合町 3-2-5
TEL 023-623-5111 FAX 023-622-1494
<https://tohoku-ctr-hsp.com>
E-mail: jimu@tohoku-ctr-hsp.com

■発行責任者/田中靖久 ■編集/広報委員会

東北中央病院
ホームページへ
GO!

ご利用の携帯端末によっては、
アクセスできない場合があります。

